

平成25年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年4月12日

上場会社名 株式会社ワッツ 上場取引所 大
 コード番号 2735 URL http://www.watts-jp.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平岡 史生
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 福光 宏 TEL 06-4792-3280
 四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第2四半期の連結業績（平成24年9月1日～平成25年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第2四半期	20,500	1.1	1,215	14.9	1,215	14.4	724	20.4
24年8月期第2四半期	20,268	10.1	1,058	36.5	1,062	11.7	602	27.6

(注) 包括利益 25年8月期第2四半期 754百万円 (26.9%) 24年8月期第2四半期 594百万円 (24.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第2四半期	57.27	—
24年8月期第2四半期	47.80	47.66

(注) 当社は、平成25年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。従いまして、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した遡及調整後の1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年8月期第2四半期	14,830	6,381	43.0
24年8月期	14,805	5,816	39.3

(参考) 自己資本 25年8月期第2四半期 6,381百万円 24年8月期 5,816百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	0.00	—	30.00	30.00
25年8月期	—	0.00	—	—	—
25年8月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。従いまして、25年8月期配当予想につきましては、分割後の株式数に基づいて算出した金額を記載しております。

3. 平成25年8月期の連結業績予想（平成24年9月1日～平成25年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,200	3.5	2,300	11.9	2,250	9.5	1,290	9.6	102.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴いまして1株当たり当期純利益を調整しておりますが、平成24年10月12日に公表いたしました業績予想に実質的な変更はございません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年8月期2Q	13,958,800株	24年8月期	13,958,800株
② 期末自己株式数	25年8月期2Q	1,306,794株	24年8月期	1,306,794株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年8月期2Q	12,652,006株	24年8月期2Q	12,593,894株

(注) 当社は、平成25年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。従いまして、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した遡及調整後の株式数を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題や海外経済の減速等の不確実性はあるものの、東日本大震災後の復興関連需要が引き続き下支えするなかで、政府の経済対策への期待による株価の上昇など、明るい兆しも見え始めております。小売業界におきましても、消費者態度指数の改善等、回復に向けた動きは見られるものの、一方で消費税増税など先行きに対する不安感から買い控えや低価格志向・節約志向は継続しており、依然厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、100円ショップ「ミーツ」「シルク」を展開する当社グループは、実生活雑貨を中心に買い得感のある商品群をプライベートブランド「ワッツセレクト」として開発・販売し、店舗におきましてはローコストでの出店とローコスト・オペレーションを継続することで、お客様の満足度の向上と店舗収益確保を両立させる努力を続けております。

当第2四半期連結累計期間における100円ショップの出店店舗数は直営が47店舗、FCその他は無し、閉鎖店舗数は直営が18店舗、FCその他が4店舗でした。その結果、当第2四半期連結累計期間末の100円ショップ店舗数は、直営が794店舗、FCその他が53店舗で、計847店舗となりました。

その他の店舗の当第2四半期連結累計期間末店舗数につきましては、ナチュラル雑貨販売の「ブオーナ・ビータ」は3店舗出店、2店舗閉鎖した結果、14店舗となりました。生鮮スーパーとのコラボである「バリュー100」は店舗数の増減はなく1店舗、立ち呑み店舗の「ほろよい党」につきましても店舗数の増減はなく2店舗であります。タイバンコクでの均一ショップ「こものや」は2店舗出店、1店舗閉鎖した結果、9店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は20,500百万円（前年同四半期比1.1%増）、営業利益は1,215百万円（同14.9%増）、経常利益は1,215百万円（同14.4%増）、四半期純利益は724百万円（同20.4%増）となりました。

なお、当社グループの事業は、100円ショップの運営及びその付随業務の単一セグメントであるため、セグメントの記載をしておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は11,241百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円減少いたしました。これは主に商品及び製品が168百万円増加、現金及び預金が64百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が103百万円減少したことによるものであります。固定資産は3,589百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円増加いたしました。これは主に新規出店による差入保証金の増加により、投資その他の資産が37百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、14,830百万円となり、前連結会計年度末に比べ25百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は7,100百万円となり、前連結会計年度末に比べ337百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が117百万円増加した一方、1年内返済予定の長期借入金が返済により117百万円減少、未払消費税等が184百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は1,348百万円となり、前連結会計年度末に比べ202百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が返済により201百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、8,449百万円となり、前連結会計年度末に比べ539百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は6,381百万円となり、前連結会計年度末に比べ564百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が534百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は43.0%（前連結会計年度末は39.3%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、前連結会計期間末に比べ64百万円増加し4,151百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は670百万円（前年同期は1,055百万円の獲得）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益1,228百万円、仕入債務の増加額203百万円、減価償却費108百万円、売上債権の減少額104百万円であります。支出の主な内訳は、法人税等の支払額520百万円、未払消費税等の減少額175百万円、たな卸資産の増加額162百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は101百万円（前年同期は437百万円の使用）となりました。この内訳は、有形固定資産の取得による支出123百万円、新規出店のための敷金及び保証金の差入による支出105百万円、店舗閉鎖による敷金及び保証金の回収による収入124百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は507百万円（前年同期は321百万円の使用）となりました。この内訳は、長期借入金の返済による支出719百万円、配当金の支払額188百万円、長期借入れによる収入400百万円等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成25年3月1日を効力発生日とする株式分割に伴い1株当たり当期純利益を調整しておりますが、平成24年10月12日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に実質的な変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,086,621	4,151,220
受取手形及び売掛金	1,812,109	1,708,920
商品及び製品	4,633,002	4,801,163
原材料及び貯蔵品	9,491	10,795
繰延税金資産	272,905	290,276
未収消費税等	10,963	1,312
その他	443,799	296,206
貸倒引当金	△21,189	△18,835
流動資産合計	11,247,704	11,241,059
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	773,811	755,268
減価償却累計額及び減損損失累計額	△528,668	△507,770
建物及び構築物（純額）	245,142	247,497
車両運搬具	8,963	10,266
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,623	△7,170
車両運搬具（純額）	2,339	3,095
工具、器具及び備品	2,200,752	2,252,907
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,751,493	△1,810,434
工具、器具及び備品（純額）	449,258	442,473
土地	80,600	80,600
有形固定資産合計	777,341	773,665
無形固定資産		
のれん	44,366	38,820
その他	28,115	31,837
無形固定資産合計	72,481	70,657
投資その他の資産		
投資有価証券	84,892	95,619
繰延税金資産	93,032	87,821
差入保証金	2,450,896	2,477,161
その他	109,720	114,514
貸倒引当金	△30,565	△29,989
投資その他の資産合計	2,707,976	2,745,127
固定資産合計	3,557,799	3,589,451
資産合計	14,805,503	14,830,510

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,433,866	4,551,727
短期借入金	140,000	140,000
1年内返済予定の長期借入金	1,267,834	1,150,021
未払法人税等	528,284	522,145
未払消費税等	254,451	69,486
賞与引当金	136,852	143,180
役員賞与引当金	9,700	—
その他	667,349	524,306
流動負債合計	7,438,338	7,100,866
固定負債		
長期借入金	1,102,087	900,751
退職給付引当金	104,218	108,727
役員退職慰労引当金	97,902	103,888
資産除去債務	76,683	69,938
その他	169,717	165,062
固定負債合計	1,550,608	1,348,367
負債合計	8,988,947	8,449,234
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,297	440,297
資本剰余金	876,066	876,066
利益剰余金	4,783,057	5,317,856
自己株式	△267,504	△267,504
株主資本合計	5,831,917	6,366,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,189	10,206
為替換算調整勘定	△13,171	4,353
その他の包括利益累計額合計	△15,361	14,559
純資産合計	5,816,555	6,381,276
負債純資産合計	14,805,503	14,830,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)
売上高	20,268,411	20,500,255
売上原価	12,515,634	12,589,437
売上総利益	7,752,777	7,910,818
販売費及び一般管理費	6,694,321	6,695,038
営業利益	1,058,455	1,215,780
営業外収益		
受取賃貸料	9,679	9,637
持分法による投資利益	4,011	3,973
貸倒引当金戻入額	5,634	3,229
その他	2,957	8,555
営業外収益合計	22,282	25,397
営業外費用		
支払利息	10,343	7,196
退店違約金	—	11,600
賃貸収入原価	4,962	4,962
その他	3,263	2,141
営業外費用合計	18,569	25,900
経常利益	1,062,168	1,215,277
特別利益		
投資有価証券売却益	—	730
受取補償金	18,059	23,198
その他	2,026	—
特別利益合計	20,086	23,928
特別損失		
固定資産除却損	1,164	4,777
減損損失	22,046	6,059
特別損失合計	23,211	10,837
税金等調整前四半期純利益	1,059,044	1,228,368
法人税、住民税及び事業税	472,433	523,633
法人税等調整額	△15,404	△19,843
法人税等合計	457,028	503,789
少数株主損益調整前四半期純利益	602,016	724,579
四半期純利益	602,016	724,579

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	602,016	724,579
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	501	12,396
為替換算調整勘定	△7,915	17,525
その他の包括利益合計	△7,413	29,921
四半期包括利益	594,602	754,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	594,602	754,500

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,059,044	1,228,368
減価償却費	133,120	108,110
減損損失	22,046	6,059
のれん償却額	83,598	5,545
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,448	△2,930
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16,890	6,327
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,800	△9,700
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,944	4,508
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	2,671	5,985
受取利息及び受取配当金	△1,319	△1,145
支払利息	10,343	7,196
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△730
固定資産除却損	1,164	4,777
売上債権の増減額 (△は増加)	210,137	104,765
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△271,111	△162,665
仕入債務の増減額 (△は減少)	302,305	203,273
未払消費税等の増減額 (△は減少)	29,462	△175,210
その他	△123,757	△135,395
小計	1,464,293	1,197,141
利息及び配当金の受取額	1,280	1,077
利息の支払額	△9,944	△7,056
法人税等の支払額	△400,400	△520,611
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,055,229	670,551
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△152,084	△123,381
有形固定資産の売却による収入	291	875
敷金及び保証金の差入による支出	△155,278	△105,842
敷金及び保証金の回収による収入	64,032	124,758
資産除去債務の履行による支出	△1,308	△4,100
投資有価証券の売却による収入	—	13,097
事業譲受による支出	△193,195	—
その他	△302	△7,172
投資活動によるキャッシュ・フロー	△437,844	△101,764
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	650,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△825,846	△719,149
自己株式の売却による収入	10,614	—
配当金の支払額	△155,876	△188,793
財務活動によるキャッシュ・フロー	△321,108	△507,942
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,649	3,753
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	293,626	64,598
現金及び現金同等物の期首残高	3,039,110	4,086,621
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,332,736	4,151,220

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

(株式分割)

当社は、平成25年2月4日開催の取締役会において、株式分割を行い、これに伴って定款の一部変更及び期末配当予想の修正を行うことについて決議いたしました。

概要につきましては、同日（平成25年2月4日）公表いたしました「株式分割及び定款の一部変更ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(重要な子会社の設立)

当社は、平成25年4月12日開催の取締役会において、中国に現地法人（連結子会社）を設立することを決議いたしました。

概要につきましては、本日（平成25年4月12日）公表いたしました「中国現地法人（連結子会社）設立に関するお知らせ」をご参照ください。